

〈同時記者発表〉

高松サポート記者クラブ/幡多記者クラブ

令和6年4月19日

記者提供資料

未来へつなげよう防災の力！水害に強いまちづくり  
～「令和6年度 四万十川総合水防演習」を開催します～

一般のご来場者に向け、水防や降雨体験ブース、災害対策車両、防災PRブースを用意しています。

- 毎年のように広域かつ甚大な被害が相次いで発生する浸水被害や、気候変動による水害リスクの高まりに対して、地域防災力の更なる向上が求められています。
- このため、「地域社会全体における防災知識の普及」、「防災意識の向上」、「災害対処能力の更なる向上」を図ることを目的とし、市町村や県、国、防災機関ならびに流域にお住まいの方々と連携して令和6年度 四万十川総合水防演習を実施します。

## 記

1. 日時：令和6年5月12日（日）9：00～11：00（雨天決行）

※体験・展示コーナーは8：30～12：30

2. 場所：四万十川左岸河川敷（高知県四万十市不破地先）

一般来場者用駐車場あり、一般見学者席200席以上あり

3. 主催：令和6年度 四万十川総合水防演習 実行委員会

（四万十市、宿毛市、土佐清水市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町、高知県、国土交通省四国地方整備局）

## 4. 内容

- 消防団や自主防災会による実践的な水防活動に関する訓練や、陸上自衛隊による被災者搬送訓練等を実施します。
- ロープワークや降雨体験、地震体験など、実際に体験できるコーナーのほかに、災害時に活躍する車両の展示コーナー、防災について学ぶことのできるPRコーナーを設けています。

5. その他：取材申込書（様式1）

当日取材を希望される方は、事前に駐車証を配布いたしますので、別紙取材申込書にて申し込み頂きますようお願いいたします。

本施策は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取り組みに該当します。

## 【問い合わせ先】

◇国土交通省 四国地方整備局 河川部 水災害予報センター

TEL：087-851-8061（代表）

水災害予報センター長 黒田 稔生 内線3851

◇国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所

TEL：0880-34-7301（代表） 0880-34-7306（直通）

副所長 仙波 宏光 内線 204

◎ 計画課長 新谷 大吾 内線 261 ◎：主たる問い合わせ先





高知県立中村中学校 3年 ※令和6年1月作成  
藤原 甘夏さん 宮崎 寧々さん 作品

令和6年度 未来へつなげよう防災の力！水害に強いまちづくり

# 四万十川総合水防演習

日時 令和6年 5/12 日 9:00～11:00

会場 四万十川左岸河川敷 (高知県四万十市不破地先) 雨天決行 (ただし洪水時は中止) 体験・展示 8:30～12:30

YouTube 演習状況をライブ配信!! 一般の方のご視聴をお待ちしています。

見学自由 入場無料



【主催】令和6年度 四万十川総合水防演習実行委員会  
四万十市、宿毛市、土佐清水市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町、高知県、国土交通省四国地方整備局  
【後援】全国水防管理団体連合会、公益社団法人 日本河川協会、一般財団法人 河川情報センター、一般社団法人 四国クリエイティブ協会、公益財団法人 高知県消防協会  
【参加機関】国土交通省四国地方整備局、高知地方気象台、国土地理院四国地方測量部、高知県、四万十市、宿毛市、土佐清水市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町、陸上自衛隊第14旅団(第14旅団司令部・第50普通科連隊・第14施設隊)、自衛隊高知地方協力本部、高知県警察機動隊、高知県中村警察署、幅多中央消防組合消防本部、幅多西部消防組合消防本部、高幡消防組合消防本部、土佐清水市消防本部、四万十市消防団、宿毛市消防団、土佐清水市消防団、高幡消防組合消防団(四万十・中土佐・梶原・津野)、大月町消防団、三原村消防団、黒潮町消防団、四万十市自主防災会連絡会議、日本赤十字社高知県支部、高知県立幅多けんみん病院、四万十市立市民病院、四国防災八十八話・普及啓発研究会(徳島大学・高知大学・香川大学)、高知県立幅多看護専門学校、高知県立中村高等学校、高知県立宿毛工業高等学校、高知県立幅多農業高等学校、高知県立中村中学校、四万十市立中村南小学校、四万十市立あおぎ保育所、独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社吉野川本部、一般財団法人河川情報センター、一般社団法人高知県建設業協会、一般社団法人高知県トラック協会、一般社団法人四国クリエイティブ協会(四国地方防災エキスパート)、一般社団法人リバーテクノ研究会、西日本電信電話株式会社高知支店、株式会社NTTドコモ四国支社、株式会社ドコモCS四国高知支店、株式会社ドコモビジネスソリューションズ四国支社高知支店、KDDI株式会社四国総支社、ソフトバンク株式会社、四国電力送配電株式会社中村支社、西日本段ボール工業組合、医療法人和光会介護老人保健施設いろは館(順不同)  
【協力】国立大学法人 香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構  
【助成支援】一般社団法人四国クリエイティブ協会

## 演習プログラム

国・県・参加市町村が連携し、水防工法の実践、避難行動、情報伝達等を組み合わせた総合的な演習を実施します。



## 主な演習内容

第1部は、水防警報等発表時における関係機関との情報伝達訓練及びホットライン訓練並びに、水防工法を行います。第2部では、氾濫発生を想定した災害調査訓練及び被災者救出訓練などの災害対応訓練を行います。



※演習プログラムは予告なく変更することがあります。

## 体験・展示コーナー (8:30～12:30)

## 災害に関する知識を学ぼう!

### 体験コーナー

- ロープワークや土のう作りなどの水防工法を体験できます。また、特殊車両を使用して地震・降雨・土砂災害などを体験できます。
- 土のう作り体験
- ロープワーク体験
- 地震体験車
- 降雨体験
- 土石流3Dシアター

### 車両展示

災害時に活躍する災害対策車両が集結します！この機会にぜひご覧ください。

### 炊き出し

陸上自衛隊とボランティアの幅多看護専門学校生による、被災地支援を想定した炊き出しを行います。

### 出展機関

- 国土交通省
- 高知地方気象台
- 河川情報センター
- 四国防災八十八話・普及啓発研究会
- リバーテクノ研究会
- 国土地理院四国地方測量部
- 高知県
- 陸上自衛隊
- 自衛隊高知地方協力本部
- 四万十市消防団
- 日本赤十字社高知県支部
- 中村高等学校 N D S D
- 西日本段ボール工業組合
- NTT西日本グループ
- ドコモグループ
- KDDI
- ソフトバンク
- 水資源機構
- 四万十町
- 高知県警察本部
- 四国電力送配電
- など

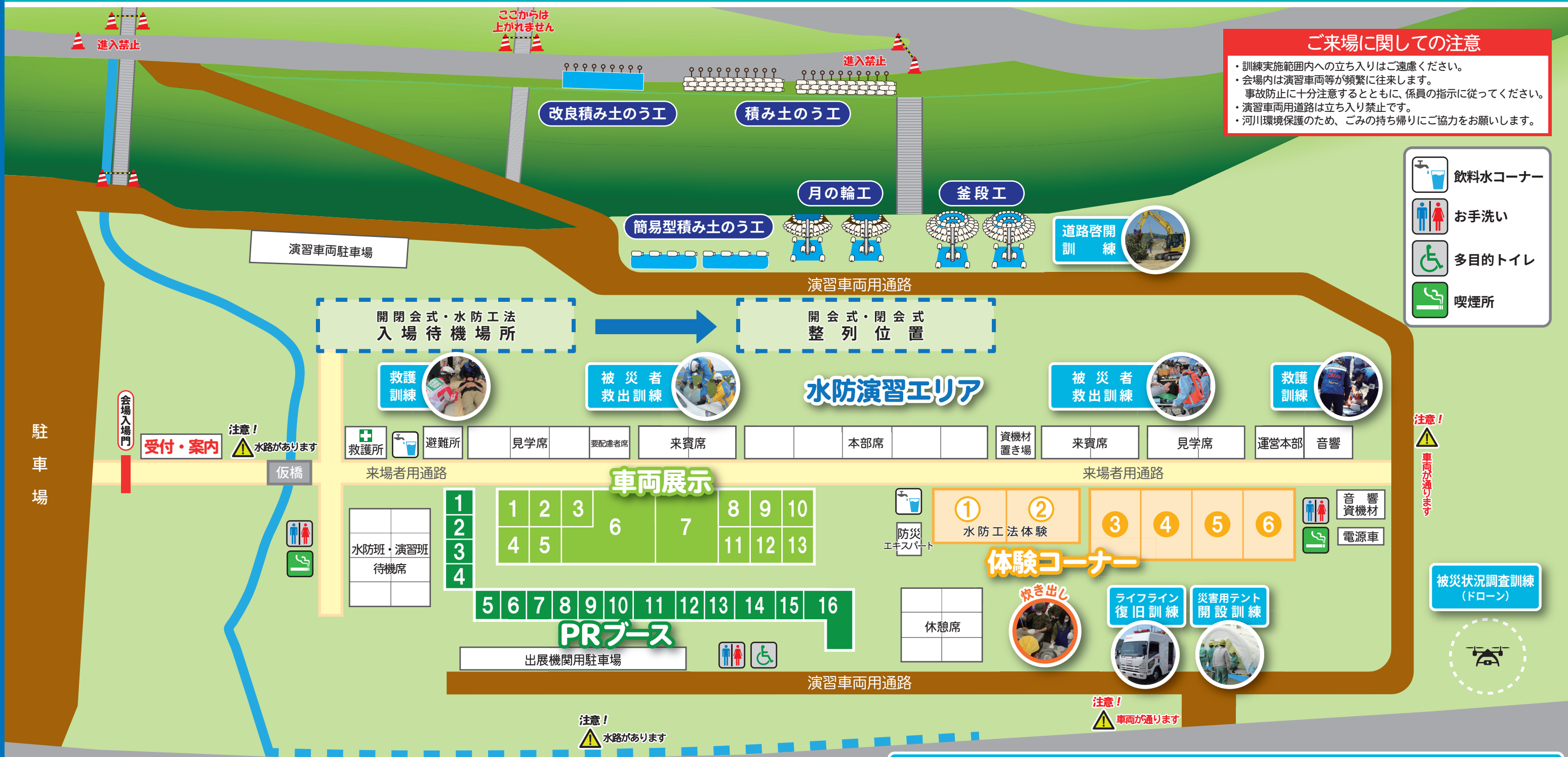




**ご来場に関する注意**

- ・訓練実施範囲内への立ち入りはご遠慮ください。
- ・会場内は演習車両等が頻りに往來します。事故防止に十分注意するとともに、係員の指示に従ってください。
- ・演習車両用道路は立ち入り禁止です。
- ・河川環境保護のため、ごみの持ち帰りをご協力をお願いします。

- 飲料水コーナー
- お手洗い
- 多目的トイレ
- 喫煙所



駐車場

注意!  
車両が通ります

PRブース	
1	ソフトバンク
2	KDDI
3	ドコモグループ
4	NTT西日本グループ
5	西日本段ボール工業組合
6	中村高等学校 NDS
7	日本赤十字社高知県支部
8	四万十市消防団
9	自衛隊高知地方協力本部
10	陸上自衛隊
11	高知県
12	国土地理院四国地方測量部
13	リバーテクノ研究会
14	河川情報センター、 四国防災八十八話・普及啓発研究会 (徳島大学・高知大学・香川大学)
15	高知地方気象台
16	国土交通省

車両展示	
1	移動無線車 (ソフトバンク)
2	高圧発電機車 (四国電力送配電)
3	低圧発電機車 (四国電力送配電)
4	車載型基地局 (KDDI)
5	救急車 (日本赤十字社)
6	陸自車両 (陸上自衛隊)
7	プロペラボート、ウニモグ (高知県警察本部)
8	排水ポンプ車 (四万十町)
9	排水ポンプ車 (国土交通省)
10	待機支援車 (国土交通省)
11	排水ポンプ車 (水資源機構)
12	照明車 (国土交通省)
13	対策本部車 (国土交通省)

体験コーナー	
1	土のう作り体験
2	ロープワーク体験
3	高所作業車乗車体験
4	土石流3D体験
5	降雨体験
6	地震体験



国土交通省 四国地方整備局  
中村河川国道事務所 計画課 宛

申込先：(E-mail) : [skr-nakama45@mlit.go.jp](mailto:skr-nakama45@mlit.go.jp)

## 令和6年度 四万十川総合水防演習

### 取 材 申 込 書

必要事項をご記入のうえ、**5月9日(木) 15時**までにメールにてお申込みください。

貴社名	
連絡先	TEL : E-mail : ※駐車券をメールで送付させていただくため、メールアドレスを必ず記載ください。
取材者 (代表者) 氏名	
取材者人数	人
駐車場 ご利用台数	台
連絡事項等	

#### 〈留意事項〉

- ・ 駐車証を配布しますので、当日、車内の見えるところに明示をお願いします。
- ・ また、主催者の指示に従うとともに、出席者の妨げにならないようご協力願います。
- ・ 駐車場に限りがありますので、可能な限り乗り合わせてのご来場をお願いします。